
慢性看護学演習

Seminar: Chronic Care Nursing

1 年次後期・選択

2 単位・60 時間

辻 あさみ 教授

上 田 伊津代 講師

【概要・目標】

慢性疾患を病む人々の発病から死に至る病みの軌跡の諸局面に対して、ヘルスケアシステムにおける支援能力と、患者と家族が慢性疾患とともに生活するための看護支援が提供できる看護実践活動能力を養う。また、慢性疾患患者が社会生活を送る上で、必要な地域社会での支援を得ることや調整する能力を養う。

【授業内容・スケジュール】**(担当)**

1. ガイダンス (講義) (辻・上田)

2. 慢性看護学の概念および慢性看護に活用される理論について (講義) (辻・上田)

3. 慢性看護学における文献クリティークの実際について (講義) (辻・上田)

4. 慢性看護学における研究の特徴について (講義) (辻・上田)

5～29 慢性看護学に関連した研究テーマを検討し、研究計画を立案にむけた演習を行う。

<演習①> (辻・上田)

- ・慢性看護学に関連した研究のクリティーク
- ・クリティークした内容を発表しディスカッションを行い、研究テーマの絞り込みを行う。

<演習②> (辻・上田)

- ・研究テーマに関連する研究のクリティーク
- ・クリティークを基に研究テーマを実践できる研究方法、分析方法等の検討
- ・研究計画の検討

30. 研究計画書の作成について (講義) (辻・上田)

【評価】

演習の取組と態度 (70%)、研究計画書等レポート内容 (30%) から評価する。

評価責任者：辻あさみ

【テキスト】特になし

【推薦参考図書】演習の中で適宜紹介する。

【その他】

演習は、演習までに各自で慢性看護学に関連する研究の文献をクリティークし、その内容を発表しディスカッションを行う。

連絡先：tsuji-nc@wakayama-med.ac.jp (辻)